

Email

PHILHARMONIC

エマイユ・フィルハーモニック 第15回定期演奏会

2022

11/27 日
Sun

日立システムズホール仙台

〈仙台市青年文化センター〉

14:00 開演 / 13:30 開場

コンサートホール

ベートーヴェン / ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 61

ヴァイオリン：エリアス・ダビッド・モンカド

ブラームス / 交響曲第2番 ニ長調 作品 73

指揮：渡部 勝彦 〈音楽総監督兼常任指揮者〉

入場料 / 全席自由一般 ¥1,500 〈高校生以下 ¥500〉 *未就学児の入場はご遠慮ください

カワイ仙台ショップ、日立システムズホール仙台、

仙台銀行ホールイズミティ21臨時事務所他 プレイガイドにて発売

お問い合わせ / emailphilharmonic@gmail.com



宮城教育大学管弦楽団のOB・OGを中心に結成されたオーケストラ。
エマイユとはフランス語で七宝の意味。指揮者、演奏者、聴衆、作品、演奏空間、
地域、そしてそれらを繋ぐ音楽を愛する心という、七つの宝物を結集させて音楽
を奏でるオーケストラを目指したい、そんな意味が込められています。

エリアス・ダビッド・モンカド Elias David Moncado



スペイン、ドイツ、マレーシアをバックグラウンドに持つエリアス・ダビッド・モンカド (21歳) は 2019年カロール・リピンスキー国際コンクール (ポーランド) においてグランプリならびに 10 の特別賞を史上最年少で受賞し、2021年ヴァルセミア国際コンクール、2021年ウラジーミル・スビヴァコフ国際コンクールでも第1位に輝いている。2019年仙台国際音楽コンクール、2017年モロッコ・フィルハーモニー管弦楽団国際コンクールでも最年少入賞を果たし、ルイ・シュボア・コンクール、アンドレア・ポスタッキーニ・コンクールでも入賞者となった。
10歳でプロ・エウロパ財団「ヨーロッパの希望賞」を史上最年少で受賞。12歳でベルリン・フィルハーモニー・ホールにおいてドイツ室内管弦楽団ベルリンとの共演によりデビュー公演を果たす。15歳でアメリカデビュー。

ソリストとして、バイエルン放送交響楽団、フランクフルト放送交響楽団、トルン交響楽団 (ポーランド)、ヴロツワフ・オペラ・フィルハーモニー管弦楽団、ベナン交響楽団 (マレーシア)、モロッコ・フィルハーモニック管弦楽団、バーデン＝バーデン・フィルハーモニー管弦楽団、MAV ブダペスト交響楽団、フライブルク管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラと共演。

ラティカ・ホンダ＝ローゼンベルク教授、ザハール・ブロン教授に師事し、現在はザルツブルクのモーツァルテウムでピエール・アモワイヤル教授に師事している。

若き音楽家の友音楽院 (ベルリン)、リヒテンシュタイン国際音楽アカデミー、ベルンベック財団、ユルゲン・ポント財団、Gen Re 社 (AG 保険) からの奨学金を受給。ハンブルク国立音楽院の受賞者および奨学金受給者としてジャンバティスタ・ロジェリ (プレジャ 1700年頃) 作の楽器を使用している。

2022年4月、デビューCD (ヒンデミット、ブーランク、バルトークのヴァイオリンソナタ集) が Avi-Music からリリースされた。

主催 / エマイユ・フィルハーモニック 共催 / 公益財団法人仙台市市民文化事業団 (仙台国際音楽コンクール事務局)

後援 / 朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、毎日新聞仙台支局

河北新報社 Khb 東日本放送

仙台放送

TDC東北放送

Date fm

仙台市文化センター



Email Philharmonic